

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	職員向け不眠症薬剤師外来の効果
研究責任者	聖隷浜松病院 薬剤部 奥村知香
研究実施体制	【研究責任者】聖隷浜松病院 薬剤部 奥村知香 【研究分担者】聖隷浜松病院 薬剤部 柏原道志 聖隷浜松病院 神経内科 内山剛 浜松市リハビリテーション病院 歯科 大野友久
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2025 年 12 月 31 日
対象者	研究期間内に聖隷浜松病院 職員向け不眠症薬剤師外来に通院した患者様
研究の意義・目的	厚生労働省の令和3年度健康実態調査「睡眠時間のとれている度合い」の結果より、「睡眠をうまくとれていない」との回答が約8割に上っています。当院においても、ここ数年のCOVID19 感染症対応などで不眠症やうつ病の発症リスクが高くなっている可能性があります。業務に追われて受診する時間がとれない、睡眠薬を内服することに抵抗がある、受診すべき診療科がわからないなどから、不眠を自覚しながら放置している等が懸念されたため、薬剤師の相談窓口を設け、薬剤師が医師へ処方依頼する流れの不眠症薬剤師外来を開始しました。2023 年 7 月から 2024 年 2 月までの実績をもとに、その効果について考察します。
研究の方法	対象者について、診療録から以下の項目の調査を行います。 年齢、性別、職種、主訴、受診のきっかけ、生活歴、処方薬剤、アテネ不眠尺度、睡眠日誌 初回面談時および調査期間内における最終診察時のアテネ不眠尺度の点数を比較、 2回目面談時および調査期間内における最終診察時の睡眠日誌の睡眠効率(%)を比較します。 2回目面談時および調査期間内における最終診察時の睡眠日誌内の主観評価項目を比較します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 薬剤部 奥村知香 TEL:053-474-2222(代表) 9:00～17:00 平日

